
偽り通す。

シャー芯

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
偽り通す。

【Nコード】
N8910J

【作者名】
シャー芯

【あらすじ】
いつわりとおす。。。。

気付いてるよ、

だから、君のこと大嫌いなんだ。

なんで、この大きな世界で、
私を選んだりするの？

もっと、もっと、

出会うべきものあるはず。

強がってる、それは事実だけど。

自分を愛さなければ、
人を愛することが出来ないのなら、

私、愛なんて、
欲しくない。 要らない。

無感情でなければ、
生きられないから。

寂しい人、それでいいの。

生きる意味なんて、
きつと無いのだろう。

生きる、それ自身が意味。
なんとなく知ってる。

私が此処に生きている事。
それは愛があつたから。

知ってるよ、だから嘔吐かせて。

みんな、大嫌いなもの。
もちろん自身も、全部。

消えてなくなれ。
人魚姫が羨ましい。

炭酸水のように、
シャボン玉のように消えたい。

私だけでいい、お願い。

無関心でいたい。
生きる意味を求めないでいたい。

でも、どうしてだろう。
なんで、私になんか愛を求めるの？

こんなに嫌いだと言ってるのに。
顔も見たくないって言ってるのに。

いつも、私を抱きしめる。

理解不能な君の行動。
耳元で呟く「死んじゃ駄目だ」って……

いつか死ぬから無理な頼み。

小指を切り落とし、先に逝った奴の言葉

「一緒に消えてあげる」

うそだったけど一番うれしい台詞。

まあ、うそだったから嬉しいなんて言えちゃう訳で。
結局の所、私の主は全部偽り。

自慢するけど、よく人に頼られます。

まあ、まあ、分かりますでしょうが……

偽善です。あんたの気持ちなんて分かりません。

寂しいよね、偽り通す人生って。

自分のことだけど、上の空。

うん？ これも嘘。

偽り通す――

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8910j/>

偽り通す。

2011年10月4日19時41分発行